

平成20年度 特別会

土地区画整理事業 5億7,094万0千円 前年度比244.0%増

西地区区画整理事業は国庫補助金あわせて5億2,760万円で工事は平成21年度から開始予定。上原棚原土地区画整理事業での保留地処分金は3,600万円で坪単価は32万円、まだ未整備の2街区約1,500坪がある。

議会の意見

上原棚原区画整理事業は21年度までに完了するとのことであり、直接施行などの積極的な対応を求めた。

公共下水道事業 7億2,506万3千円 前年度比3.7%増

本事業は全体計画(案)で約695ヘクタール、その内現在認可面積368.4ha、整備面積204.30ha、整備率55.5%、国庫補助金、一般会計からの繰入金、町債等で事業を進めている、現在、接続世帯が797世帯で平成20年度の使用料及び手数料は6,359万1千円が計上されてる。

議会の意見

毎年、一般会計からの繰入金は多額である。せめて借入金の償還額は使用料で補填ができるよう、接続向上への取り組みの努力を求めた。

水道事業

収益的収入及び支出

収入	8億4,855万3千円	前年度比0.26%増
支出	8億1,782万5千円	前年度比2.05%増

資本的収入及び支出

収入	6千円
支出	8,488万0千円

資本的収入が資本的支出に対して不足する8,487万4千円は過年分損益勘定保留資金で補填される。



計 予 算

可決!

国民健康保険 36億8,530万1千円

前年度比3.8%増

要因としては前期高齢者交付金65～74歳までの1,840名分見込み分が計上され、また、療養給付費等の大幅な増が主である。歳出においては本年度より創設される後期高齢者支援金等が計上されている。(これは0～74歳の町民が負担するもの)

議会の意見

国の医療制度改革で国保特別会計の中身が大幅に変動する中において、健康保険税の試算割部分の廃止と所得割の増加について町民に十分説明するよう指摘、また、特定健診の実施で町民の健康づくりと予防が保険事業の健全性を保つと指摘した。

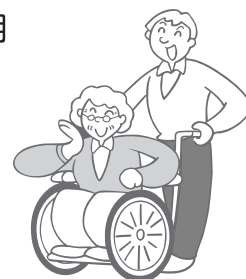
介護保険 13億3,174万6千円

前年度比2.8%増

医療制度改革による保険給付金の増が主である。本町は保険料が平均月額5,200円で連合と比較して安い。

議会の意見

介護保険事業の健全な運営を維持するために、早い段階からの介護予防の提供で、地域支援事業を拡大していくことを要望した。



老人保健 1億6,962万6千円

前年度比91.3%減

対前年度比17億7,178万1千円の大幅な減額は平成20年度より老人保険制度の廃止に伴うもの。

議会の意見

後期高齢者保険制度の創設での精算関連の老人保健特別会計であると認識し、残務処理的な事業をスムーズに進める事を要望した。



後期高齢者医療 1億6,492万1千円

本年度から後期高齢者医療制度がスタート。